

ワンネット通信

2022年2月26日(土)

認定NPO法人
ワンストップリーガルネット



第99号
発行責任者 大内田 治男
電話 080-3962-7126
FAX 0942-31-5336
E-mail
onenet@onestop-legalnet.org

秋田県

司法書士 渡辺和也

東北といえば、東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地仙台市がある宮城県、リンゴやねぶた祭で有名な青森県、白虎隊で有名な会津若松市がある福島県、芋煮会の山形県（山形県さんごめん、全国的なのが他に思いつかない...）、わんこそばや盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺で有名な岩手県（食べ物しか思いつかなくなってきた...）ですが、私は東北の中でも何も無い陸の孤島秋田県出身です。

津軽海峡冬景色というくらいですから青森県の位置は皆さんお分かりですよ。その南、東北を縦に走る奥羽山脈北部の中央から右半分、太平洋側が秋田県です。嘘です。それは岩手県で、秋田県は日本海側です。

何も無いというのももちろん嘘で、キリタンポ鍋や男鹿のなまはげ、金足農業、佐々木希ならみなさん聞いたことがあるのではないのでしょうか。

突然ですが、納豆の発祥地はどこか知っていますか？ 茨城県の水戸市ではありません。秋田県横手市というのが有力説のようです。日本史の教科書にも登場する後三年の役（横手市には「後三年」という地名・駅名があります。）で源義家の軍勢が兵糧として運んでいた煮豆が馬の体温で醗酵して納豆になったという伝説が基になっています。

伝説といえば、私の故郷である湯沢市（残念ながら温泉やスキー場で有名な新潟県の越後湯沢ではありません。）には「小野小町生誕の地」伝説があります。JAの「あきたこまち」、県立球場の通称「こまちスタジアム」、「秋田新幹線こまち」などの名称は全部この伝説が由来になっています。小野小町が秋田県とまったく関係がないという歴史的事実が発見されたらこれらはどうなってしまうのだろうといつも余計な心配をしています。

ちなみにですが、菅義偉前内閣総理大臣はこの湯沢市出身です。私と同じ雄勝地

区で生まれ育っていて、高校の大先輩でもあります。地元の道の駅などで販売されていた菅義偉グッズを記念に買ってあげばよかったなと今になって後悔しているところです。

とりとめなく思いつくまま書いてしまいましたが、秋田県の簡単な紹介でした。実はもっともっと書き切れないほどの良いもの、良いところがあります。コロナが落ち着いたらそんな秋田県を旅行先に選んでいただけたらうれしく思います。

■令和4年2月の「暮らしの無料相談会」報告

開催日 令和4年2月9日(水)

場所 市民活動サポートセンターみんくる

受付担当 橋口会員、椛島会員

参加相談員 9人のワンネット会員(大内田、椛島、塩澄、寺田、豊福、橋口、平野、松枝、森)

相談件数 9件、相談者 7名、継続案件 1件

相談内容 遺言相続 3件、不動産 1件、税 2件、契約 1件、

その他 2件(久留米市の対応について、養育費の不払い)

3月度「暮らしの無料相談会」開催予定日 3月9日(水)

受付担当 佐藤会員、宮川会員

■令和4年2月の「公証業務相談」報告

2月21日(月)の公証業務相談は、予約がなかったので開催されませんでした。

次回の「公証業務相談」開催予定日 3月16日(水)

担当 平木会員

■今後の暮らしの無料相談会の受付担当をお知らせします。よろしくお願いします

相談会日	受付担当	相談会日	受付担当
2022. 3. 9	佐藤・宮川	2022. 6. 8	古賀信・平野
2022. 4. 13	藏守・船津	2022. 7. 13	大内田・森山
2022. 5. 11	平木・古賀隆	—	—

■今後の公証業務相談の担当をお知らせします。よろしくお願いします

相談日	担当	相談日	担当
2022. 3. 16 (水曜)	平木	2022. 10. 19 (水曜)	久保田
2022. 4. 20 (水曜)	有馬	2022. 11. 15 (火曜です)	藏守
2022. 5. 17 (火曜です)	板橋	2022. 12. 21 (水曜)	古賀隆広
2022. 6. 15 (水曜)	大内田	2023. 1. 18 (水曜)	古賀信夫
2022. 7. 20 (水曜)	於保	2023. 2. 15 (水曜)	坂井
2022. 8. 17 (水曜)	椋島	2023. 3. 15 (水曜)	佐藤
2022. 9. 21 (水曜)	亀井	—	—

■ 第17回 在住外国人によるパネルディスカッションに参加しての感想

パネラーのイワネ タヒルさん（パキスタン・イスラム共和国）の2人の娘さんに今回のイベント運営のボランティアをしてもらいました。
お二人から感想文を頂きましたので紹介させていただきます。

佐賀大学1年 岩根ミッシェル さん

私は今回お手伝いで参加させていただいたので、パネリストの皆さんとの打ち合わせから同席でき、今まであまり聞いたことのなかった長期滞在外国人のお話が聞けて、とても興味深く勉強になりました。中でもフィリピン出身パネリストの方が、「日本にも外国人が利用しやすいような老人ホームを作ってほしい」とおっしゃったことがとても印象に残りました。フィリピンでは祖父母、両親、子どもたちが何世代も同居して皆で生活して家族に囲まれて老後を過ごすことが多いのに対して、日本では子どもたちはいるけれど、それぞれが別々に暮らすことが多いので、老後一人になることが心配だということでした。そこで、外国人も利用しやすい老人ホームで、楽しく老後が暮らせたらという希望でした。私はそのお話を聞いて、日本と老後の過ごし方が違う国から来た人が一生日本で生活することを考えたときに、いろいろな不安があることが分かりました。外国人も老後を生き活さと楽しく過ごせるような、日本の社会システムができるといいなあと感じましたし、外国人へのサポートも必要であると思いました。

今回は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。またこのような機会がありましたら、お話を伺いたいです。

明善高等学校1年 岩根愛奈さん

私の個人的な感想は、父がパネリストとして話をしているのを見て、新鮮な気持ちになりました。父は外国出身だけれども、父はずっと前から日本で普通に暮らしているように見えました。しかし、日本に来たときは日本のシステムがよく分からずに戸惑うこともあったのだなあと思いました。そのような苦勞があっても日本で仕事をし、私たちを育ててくれてありがたいと思いました。

パネリストの方々のお話を伺って、社会保険や年金など、今まで当たり前だと思っていた制度がほかの国ではなかったり違った形だったりして、どこでも同じシステムではないことが分かりました。そして日本の社会制度は整っていて良いことだけれども、外国から来た人には理解してもらえないこともあるので、きちんと説明をしたほうがよいという意見にも納得できました。私たち日本人にとってもそのような社会制度は理解するのに難しいこともあるので、外国から来た人にとってはなおさらだと思います。

これからも外国の方たちと交流して、日本のことや海外のことについてもっと学んでいきたいです。ありがとうございました。

■理事会開催の連絡

3月9日（水）16：00～「暮らしの無料相談」終了後に理事会の開催を予定しています。

ご多忙の折恐縮ですが、役員の方々は、ぜひご出席くださいますようお願い致します。

■次回ワンネット通信 第100号は2022年3月26日（土）発行予定です。